

## 再整備地区の今後の予定

高島平地域交流核形成まちづくりプラン(令和6年3月決定)で示した、第1ステップ(再整備地区など)の今後の予定について、お知らせいたします。

### 旧高七小の解体工事と健康福祉センターの移転



	令和8年度	令和9年度
再整備地区	令和8年夏頃 解体工事説明会を開催した 上で解体工事を着工	令和9年度末 解体工事完了
①旧高七小 解体工事	①旧高七小解体工事 → 完了	
②健康福祉センター 解体工事	令和9年度 移転後、解体工事に着手	令和9年度末 解体工事完了
	②健福解体工事 → 完了	
32街区	令和8年夏頃 工事着手	令和8年度末 工事完了
③健康福祉センター 移転先工事	③健福建物工事 → 完了 新健康福祉 センターに移転	

# 高島平地域 まちづくりのお知らせ(かわら版)

## まちづくりの情報発信の取組

### Takamachi BASE (たかまちベース)

区では、令和7年7月から高島平駅(東口)高架下や高島平緑地噴水広場など月ごとに場所を変え、Takamachi BASE を開催してきました。これまでの9か月間で、計20回開催し、364名の方にご来場頂き、「高島平駅の高架下に休む場所があるといい」、「旧高七小の校庭のようにキャッチボールが出来るような場所を残してほしい」、「駅に降りて何か魅力があるものが目に映らない」、「区のこれまでの取組やこれからどうしていくのか、地域の人が感じている心配・不安・疑問について区が報告する場を設けてほしい」といったまちづくりに関するご意見を頂きました。



Takamachi BASEの様子



Takamachi BASE 報告会の様子



### Takamachi BASE 報告会の開催

これまでの取組を共有する場として、3月27日(金)に「Takamachi BASE 報告会」を高島平区民館ホールで開催しました。当日は、これまでの活動内容をまとめたパネルの展示や、高架下でTakamachi BASEを開催した状況を会場に再現し、ご来場頂いた14名の方に対して、これまでの活動内容をご報告しました。

ご来場頂いた方からは、「今回報告会で紹介された取組には全部参加してみたい」、「ソフト面だけでなくハード面の話をもっと聞きたい」といったまちづくりに関するご意見を頂きました。当日の概要等については、後日区HPにて公表する予定です。

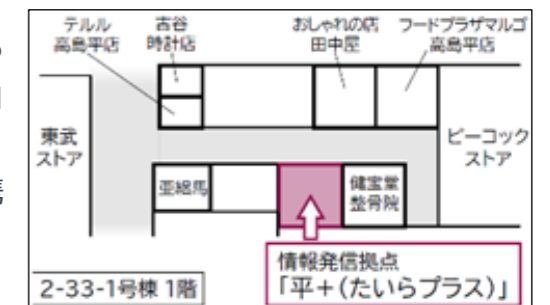


板橋区 HP

### UR 都市機構が平+ (たいらプラス) を開設

令和8年3月26日(木)に、高島平のまちづくりに関する情報発信の拠点として、UR都市機構が「平+(たいらプラス)」を2-33-1号棟の1階にオープンしました。

今後も、こうした拠点も活用して、区とUR都市機構が連携して情報発信に努めてまいります。



## 高島第七小学校特集

昭和54年に開校した高島第七小学校は、平成19年に高島第二小学校と統合され、28年の歴史に幕を下ろしました。閉校後は、地域で活動する団体や高島平まつりなどの地域のイベントを通して、多くの地域の方々に利用されてきました。高島第七小学校は、これから高島平地域のまちづくりに活用していきますが、これまで紡い歴史や活動について、ご紹介します。

### 高島第七小学校の歴史

#### 1979.4.1 開校

1981.3.13  
開校記念日5月9日、校旗の制定発表、校歌制定発表

1989.10.21  
開校10周年記念式典、祝賀会

1996.4.6  
心身障がい学級開設

1979.5.10  
高層団地をアレンジした図案をもとに校章を制定

1986.12.12  
中庭舗装工事完了

1991.8.31  
校庭全面改修工事終了

2007.4.1 閉校



思い出の卒業制作



左上から校舎、校庭、中庭、プール



### 棟下式（むねおろしき）の開催に至る経緯

高島第七小学校の「棟下式」のきっかけは、地域の方から、小学校が解体される前にお別れする機会を設けてほしいとの声があがったこと。そこから、小学校に思い入れのある人たちと共にお別れする会、「グランドフィナーレ」の企画が持ち上がりました。

令和7年3月に開催した第1回目の棟下式には、卒業生や先生たちを中心に約500名の方が参加し、1年後のグランドフィナーレに向けた、企画のアイデア出しや話し合いの場が持たれました。

その後、令和7年7月、10月、12月と定期的に棟下式を開催してきました。懐かしの校内を見学できる「校内見学会」、学校の廃材や不要物の活用をみんなで考える「アップサイクルプロジェクト」、廊下の壁をメッセージボードに見立てて感謝や思い出の言葉をつづる「想いのメッセージ壁面」など、様々なイベントを卒業生などの関係者が自ら企画し、実施してきました。



企画のアイデア



高島平を面白がる会

### 3.14 棟下式 グランドフィナーレ！

グランドフィナーレでは式典として清め祓い式・餅まきから始まり、これまで関わってきた地域内外の方たちの「得意の持ち寄り」による様々なコンテンツを「フィナーレ文化祭」として開催。感謝と惜別を体現するコンテンツが集まり、お子さんから大人まで多くの方に楽しんで頂きました。



【清め祓い式・餅まき】  
参列者による拝礼と、掛け声とともに来場者にお菓子をまきました。



【ガラスアート】  
学校のホウキやモップを使ってペンキで校舎を色鮮やかに彩りました



【たかしみどり救出大作戦】  
高島第七小学校に生育している実生苗（木の赤ちゃん）を救出しました



【プロジェクションマッピング】

最後は、高島平地域の子どもたちが描いた「未来の高島平の生き物たち」総数390枚の絵が、卒業生の手によってプロジェクションマッピングとなり小学校の校舎に映し出されました。

おかげ様で、卒業生を始めとして当日は約1,500名の方にご来場頂くことができました。

これまで、地域の皆さまには棟下式開催に向けて多大なご協力を頂き、ありがとうございました！

### 高島第七小学校の記憶をつなぐ

これまで、棟下式などにおいて、学校の思い出が地域に残る取組を行ってきました。

体育館の壁材を使ったベンチ等の製作や、教室の床材を活用して制作したプランターには救出した木の赤ちゃんを植え替えるなど、様々な活動を行ってきました。

また、卒業生や地域の方々向けに学校の備品お譲り会を実施し、約60名の方が合計で約100点の備品をお持ち帰り頂きました。インタビューでは、「時計を家に飾ります！」「椅子をお花の台に使います！」などのさらなる活用の声を頂きました。

これからも高島第七小学校への感謝を抱き、記憶をつなぐ活動を続けていきます。



壁材を剥がすワークショップ



オブジェやベンチの製作



床材で制作したプランター



備品お譲り会